



【第9回】西菅小学校

今年創立30周年を迎える星が丘地区(菅北浦)にある西菅小学校(5月1日現在、児童数239名)を訪問しました。夏休みがスタートしたということもあってか、校門を入ると静寂の中に周囲の樹木や草花が広大な校庭を見守るような素敵な光景に出逢いました。早速、岩倉義則校長先生、緑川葉子教頭先生にお話を伺いますと、校舎内の樹木等の整備は、地域の方によって整備されているとのことでした。

学校教育目標は「かしこく心豊かでたくましく」で、さらに「自分で考えて行動する」が続き、日々のなかで具現化されています。また、学校・保護者・地域との連携も密で、例えば近隣の農家の方や農業技術支援センターの協力をいただき、自然に触れながら農作物の収穫等様々な体験をするなど、心豊かに学ばれています。

11月16日(土)に開催される創立30周年記念行事は、6年生が中心となり企画が進められています。創立30周年キャラクター「にしにしフレンズ」(イラスト)は中学1年生(卒業生)が中心となって製作し、とてもユニークでかわいらしく、素晴らしいものが出来上がりました。また、卒業生6人が中心となり「戻れる場所」をキーワードに大同窓会の準備も進められています。学年を超え、児童発表会をしたり、楽しい遊びを通して指導し合いながら、脈々と作り上げている姿にこそ、偉大な学びがありそうです。

ししまる



のらびと



ほしるん



(小澤) 3年生による梨の受粉

【第10回】菅小学校

稲田堤駅に程近い菅小学校へ戸塚裕康校長先生を訪ねました。菅小学校は菅学舎・菅育学舎創立より145周年を迎えた伝統ある学校で、学区が広く、令和元年5月1日現在840名の児童が在籍しています。菅中学校と1小1中の関係となっていてお互いの学校行事や夏休み明けの防災引き渡し訓練などで交流を深め、卒業後は大半の児童が菅中学へ進学しています。

毎月1回、教員主催の朝会に加え、児童から成るプロジェクト委員会主催の「菅っ子朝会」を開催し、様々なイベントを実施しています。学校教育推進委員がプロジェクト委員に委員になったきっかけを質問した際「学校をもっと良くしたい!」と発言されたそうで、戸塚校長先生も「子ども達は良い子で、とても仲が良い」と顔をほころばせながら仰っていました。

菅地域の小学校で「のらぼう菜」の栽培指導をされている高橋孝次さんは菅小学校出身で、2年生の5月に苗の植え方の指導が始まり、3年生の7月には油絞り、そして9月のあんどん体験に至るまで何度も学校へ来てくださっているとのこと。

菅小学校では「笑顔いっぱい・学びいっぱい・夢いっぱい」をキャッチフレーズに、学校・保護者・地域が一丸となって「楽しい学校・ほこれる学校」づくりを目指して取り組んでいます。(森)



のらぼう菜の油絞り(3年生・2018)



学芸大会(4年生・2018)

台風15号の中心がもう少し西寄りだったら、多摩区でも広域停電が起きていたかも知れません。地震に限らず、自然災害の規模は年々大きくなっているようです。「まちづくり」にも防災という観点がこれからはますます必要になると思います。それをお伝えするのも広報誌の役割だと思っています。(児井)

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570

多摩区役所地域振興課まちづくり推進係

電話 935-3148 FAX 935-3391

メール 71tisin@city.kawasaki.jp

ホームページ http://tamaku-machikyoo.com/



私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

2019年(令和元年)10月

65号

多摩の風景

第21回

夏まつり

民家園通り商店会



【写真：民家園通り商店会・伊藤・小澤】

令和元年7月20日(土)、民家園通り商店会主催の夏まつりが向ヶ丘遊園南側大通り一帯で盛大に行われました。

今年で21回目を迎え、金程中学吹奏楽部、阿波おどりの鳳連、学生連合のサンバなど10団体以上によるパレードで幕開け。歩行者天国になった商店街では飲食、ゲームなど約70のブースが出展し、大変な賑わいを見せました。主催者発表によると動員数は36,000人(多摩区以外の参加者多数)、また、大踏切ステージでは、子どもたちのダンス、和太鼓などのパフォーマンスに大いに盛り上がっていました。

この民家園商店会夏まつりの歴史を見ると、第1回目の最初は20店舗の参加からスタートし、当時はお花の鉢植えを配布し、10年ほど前から今のような形になり、現在に至っております。

民家園通り商店会の岩野正行会長は、夏まつりを振り返って、「今まで大きな事故もなく21回までできたことが大変うれしく思う。地元のまつりになりつつある。商店会以外の町会、子ども会、各団体、ボランティア企業等の協力なしでは出来なかったこと、本当に感謝の一言に尽きる」としみじみと語っていました。

(記事：伊藤・小澤)

多摩区まちづくり協議会 まちづくり TOPICS

多摩区まちづくり協議会が内外で行っているさまざまな活動の紹介や、身近なまちの情報などを、トピックス仕立てでお届けします！

【まち協ホームページ】
<http://tamaku-machikyo.com/>

「出張たまサロン」 「たまサロン」の開催について

運営委員会

今年もまち協は「多摩区民祭」に出展し、「出張たまサロン」と称して、地域課題のアンケートを行います。また、「たまサロン」では、「多摩区を元気にする」をテーマにさらに掘り下げた意見交換会を行います。ぜひご参加ください。



【出張たまサロン（区民祭）】

日時：10月19日（土）
午前10時～午後3時
場所：生田緑地中央広場周辺

【たまサロン】

日時：11月30日（土）
午後1時30分～3時30分
場所：多摩区総合庁舎 11階会議室

令和元年度 「多摩★まち Cafe」「多摩★まち大学」の開催について

記事 研修企画部

研修企画部では、地域の方は市民活動団体との情報交換や交流の場「多摩★まち Cafe」と学びの場を提供する「多摩★まち大学」を開催するに当たり、「子ども・子育て部会」と「支え合い部会」に分かれて春先から意見交換を重ね、企画を練ってきました。第1弾として、10月31日（木）に「知ってる？ 子連れで行ける癒しの空間♪」を開催し、その後11月11日（月）に「地域の見守り・支え合い」と「お互いさま」の安心の街づくりを、11月17日（日）に「あなたと地域の備えは大丈夫？ ゲーム体験型防災カフェ」を、11月28日（木）にまちづくりの先進事例を学ぶ「他都市視察研修会（今回は横浜市）」を開催する予定です。12月以降の企画も検討中です。

なお、詳細については、当協議会 HP にて案内させていただきますのでご参照ください。



まちカフェの様子



まち大学の様子

商店会と連携した エコ活動

記事 加藤

今年度の多摩エコスタイルプロジェクトは、商店会と連携した活動に特化しています。特に現在4商店会（登戸東通り商店会、区役所通り登栄会商店街、民家園通り商店会、生田中央商店会）で運用されているエコポイントカード（注）によるエコ活動は、参加店や顧客のご協力により着実に実績が上がっています。例えば、昨年4月から運用が始まった生田中央商店会におけるレジ袋削減数は、今年7月で16,700枚に達しました。

7月20日（土）に民家園通り商店会で夏祭りが開かれ、当プロジェクトもエコポイントカードの更なる活性化を図るためにブースを出しました。



今年は、エコポイントカードの参加店を紹介するクイズを行い、親子など多くの方々に説明し、関心を持っていただくと同時に、カードの共通化など顧客の生の声を聴くことができました。

10月26日の区役所通り登栄会商店街のハロウィン及び11月16日のまちなか遊縁地では、エコポイントカードの普及はもちろんのこと、リユース食器の利用によるごみの削減の活動を行う予定です。

※エコポイントカードとは店のエコ（例えばレジ袋を断る等）に協力して20ポイント貯めると100円の金券に引き換えることができるカードです。

韋駄天カフェ

記事 森

地元の「天神社」と繋がりの深い「韋駄天」という神様からお名前を頂いた「韋駄天カフェ」が令和元年5月にオープンしました。枡形5丁目&6丁目に位置する稲目町会、大道自治会と大谷自治会が町会の枠を超え、民生委員児童委員、長沢壮寿の里、住民の方々と専修生田ボランティア（SIV）も参加して、土曜日の午後1時～3時（月1回）東生田会館で開催しています。

取材に伺った8月3日（土）は「ゆったり体操」に続き「スイカ割り」。そして、スイカをいただきながらのおしゃべりを楽しみました。



スイカに舌鼓

【韋駄天カフェ】

<https://www.facebook.com/idaden.cafe.tamaku/>

地震だけでなく洪水にも備えを

記事

児井

9月1日（日）防災の日、下布田小学校で多摩区総合防災訓練が行われました。今回から新たに避難所での生活体験として、体育館に20家族47人が泊まり込みをしました。また今回初参加の稲田郷土史会による多摩区を中心とする過去の災害の写真展があり、60年ほど前1958年の狩野川台風による登戸付近の多数の洪水



1958年9月狩野川台風による登戸駅周辺の洪水（稲田郷土史会提供）

写真が目を引きました。地震だけでなく最近全国各地で起きている集中豪雨への備えも大切であることを知らされました。



防災キャンプ

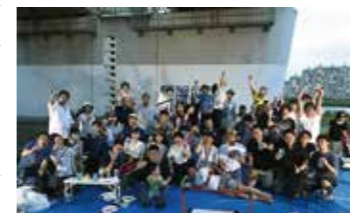
水辺で乾杯

記事 加藤

水辺で乾杯とは、水辺で7月7日午後7時7分に同時に乾杯しようというミズベリング（mizbering.jp）の企画で、全国で数百ヶ所で開催されています。多摩区でも昨年は2ヶ所で開催され、大いに盛り上がりました。

今年は残念ながら雨のため中止となりましたが、例年、小田急の多摩川高架下では、河川敷マナー啓発イベントと題して、ゴミの分別についてのレクレーションが行われています。そして、稲田郷土史会の協力のもと、登戸の歴史をパネル展示したり、小田急電鉄の協力のもと、参加者の交流会を行い、7時7分に乾杯を行います。

今後も多摩区で毎年の恒例行事として開催される予定です。



アークライトステーション

記事 加藤

読売ランド前駅から徒歩1分の場所にオープンしたコミュニティスペース「アークライトステーション」は、仲良くなった利用者同士から自発的に生まれた活動を、運営法人がヒト・モノ・カネの面でサポートして醸成させるという方針で運営されています。また、多摩区で初めて、楽天との協働として「楽天シニア」を導入し、スマホの使い方などの講座をはじめ、地域を活性化させるイベントが盛んに行われています。

コーヒー1杯500円で丸1日利用ができるので、読書やワーキング、活動団体の会合など、様々な活用ができそうです。



【アークライトステーション】 <http://arclight.st>

第9回たま音楽祭

情報

～ようこそ！音楽でつながる遊園地～

クラシック、ジャズ、アカペラ、邦楽等様々なジャンルの音楽が6つのステージで楽しめる音楽祭を今年も開催します。

今年も学生を中心に19名の実行委員が結集し、聴くだけでなく、楽器や合唱体験、話題の「パプリカ」のダンス体験などの企画も多数開催します。音楽でつながる手づくりの音楽祭にぜひお越しください。



日時：12月7日（土）午後1時～5時15分（予定）
場所：多摩区総合庁舎
（1階アトリウム、2階大ホール、3階大会議室、11階会議室・レストラン）

区内のおすすめイベント情報（10～12月）

■アトリウムコンサート

10/16（水）12時～ @多摩区役所1階アトリウム

■生田緑地ばら苑 秋の一般開放

10/17（木）～11/10（日）10時～（※土日祝は9時～）
@生田緑地ばら苑

■第42回多摩区民祭

10/19（土）9時30分～ @生田緑地中央広場ほか

■令和元年度第2回多摩区総合防災訓練

11/3（日祝）10時～ @川崎市立東生田小学校校庭・体育館

■緑の緑化フェア 第10回緑化センターまつり

11/9（土）10時～ @川崎市緑化センター

■稲城市・多摩区連携ウォーキング

12/7（土）8時15分～受付開始（9時出発）
@（集合）宿河原八幡宮（南武線宿河原駅下車徒歩5分）

※ イベントの内容は変更になる場合がございます。